



大学生や教員総勢281人が参画 『大学生の力によるまちの課題解決プロジェクト』活動報告

令和3年度から開始した「大学生の力によるまちの課題解決プロジェクト」。今年度は市内外6大学、全28グループ総勢281人が活動しています。現在まで、大学生の自由な発想力などの強みを生かした魅力あるプロジェクトが進行しており、それぞれの活動が形になってきています。今回は12月以降に実施される2件の活動についてご紹介します。

<12月以降の活動>

1. “やさしい”があふれるまちプロジェクト

(1)日時/場所

- (ア)12月10日(日) 9:00~12:00 /メイトム宗像
- (イ)1月13日(土) 9:00~13:00 /河東コミュニティセンター
- (ウ)2月23日(金) 10:00~11:30 /メイトム宗像



(2)活動目的

市内の学校に通う外国人児童生徒数は増加傾向にあり、多文化共生社会の実現に向けて、異なる文化や習慣、言語への相互理解を深める取組みを行う。

(3)活動内容

- ・市内に住む外国につながる子ども達を集めた交流会
- ・やさしい日本語ワークショップ

(4)参加者

市内在住の外国につながるの市民など

2. 市総合計画に関連する事業アイデア創出に資するハッカソンの運営と冊子頒布による啓発活動 ~ITの利活用による住民の利便性向上を目指して~

- (1)日時/場所 12月16日(土) 11:00~17:00 /宗像ユリックス
※1月以降も同様の活動を実施

(2)活動目的

昨今の情報技術の発展と市民への浸透を鑑みると、効果的な政策運営にはICTの活用が不可欠である。若者の立場から行政機関におけるICTの活用方法を検討するイベントを開催し、総合計画策定への市民参画につなげる。

(3)活動内容

生成系AIを用いたまちの課題を解決するアイデアをグループワークでディスカッションし、発表する。

(4)参加者

宗像市に関わりのある県内在住の中学・高校生
参加を強く希望する小学校5~6年生(合わせて先着20名)



【問い合わせ先】

宗像市経営企画課 担当:寺崎、川瀬、松山 TEL:0940-36-1192